

第 11 回目の主題 : [beamer]

## 1. 今日すること

beamer パッケージを使用して、紙芝居風のスライドを作成せよ。サンプルは [http://www.math.kochi-u.ac.jp/docky/kogi/kogi2018\\_1](http://www.math.kochi-u.ac.jp/docky/kogi/kogi2018_1) の「slide\_samples.zip」に置いてある。ダウンロードして、解凍の上、slide\_sampleS.tex または slide\_sampleU.tex をみること。

## 2. ヒント

- ◎ documentclass を beamer にする。(いくつかのオプションが必要である。)
- ◎ \begin{frame} と \end{frame} のあいだに各ページの内容を記述。
- ◎ 具体的には以下の通り。

```
\documentclass[cjk,dvipdfmx,12pt]{beamer}
\usepackage{graphicx} % graphicx は不要の模様。
\usepackage{beamerthemeblocks} % boxes のところをいろいろ変えられる。
\begin{document}
\begin{frame}
% ページ 1 の内容
\end{frame}
\begin{frame}
% ページ 2 の内容
\end{frame}
.
.
.
\end{document}
```

- ◎ \includegraphics は今までと同様に使える。（\usepackage{graphicx} は不要の模様。）
- ◎ boxes のところをいろいろ変えると枠の色 etc が変わる。変更の選択肢は c:/texlive から beamertheme を検索すると良い。beamerthemeboxes.sty のように、beamertheme と .sty に挟まれた部分を書けば良い。もっと手っ取り早いのは、beamertheme でググつてみること。

- ◎ beamer を使用しているときは、 verbatim をそのまま使うとエラーが出る。  
verbatim を使いたいページは、

```
\begin{frame}[containsverbatim]
...
\end{frame}
```

という具合に、containsverbatim オプションをつけること。

## ◎できあがった pdf ファイルの閲覧のしかた。

- texworks を使う (簡単。)
  - .tex ファイルから作成してそのまま閲覧する場合はこれが標準。
  - pdf ファイルを見たい場合は、先に何でもいいから a.tex みたいなものを texworks で開いて、「ファイル」→「開く」→ファイルの種類を pdf ファイルにする。
  - 表示→フルスクリーン表示で紙芝居モードに。esc キーで元に戻る。
  - さらに表示→単一ページをすると紙芝居ぽいページの進み方になる。
  - ページ間の移動は左右キー(「←, →」キー)で。
- ps\_view pdf を使う。(psv.exe は本講義の環境ではインストール済みのはずなので)まあ簡単。
  - ファイルを右クリック→「プログラムから開く」→「既定のプログラムの選択...」→ psv.exe
  - 「View」→「Fit to BB」でサイズをあわせ、「View」→「Full screen」で紙芝居モード。
  - ページ間の移動は「PageUp,PageDown」キーで。(ノート PC の場合は Fn+「→, ←」キーで。)
- adobe reader を使う。インストールが必要だが後は簡単。よそでも使える。(←これ大事。)
  - adobe reader をインストールする。(もうしてあるかも?)
  - pdf ファイルを adobhe reader から閲覧。
  - 「表示」→「フルスクリーンモード」で紙芝居モードに。
  - 矢印の上下キー、左右キー、「PageUp,PageDown」など複数の組み合わせでページの行き来ができる。
- firefox を使う。若干裏ワザ的だがfirefox さえあれば ok. もちろんよそでも使える。
  - (必要なら firefox をインストールし、)firefox を立ち上げる。
  - file:///c:を開き、そこからフォルダをたどって pdf ファイルを選ぶ。
  - 四方に伸びている矢印のアイコンがあるはず。マウスカーソルを上にかざすと「プレゼンテーションモードに切り替える」という四角が表示され、そのままクリックすると全画面表示になる。(許可の必要あり。)
  - 矢印の上下キー、左右キー、「PageUp,PageDown」「space, backspace」など複数の組み合わせでページの行き来ができる。
  - \*firefox の設定によってはうまく行きません。

◎次のもので閲覧するのはおすすめしない。(気持よく紙芝居を閲覧する方法があるのかもしれないが、現時点ではうまい方法がわからない。[情報募集中])

- 「リーダー」(windows 標準)